

平成30年度事業計画書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

公益財団法人

りそなアジア・オセアニア財団

アジア・オセアニア諸国の平和と繁栄、および我が国との友好関係の構築を目的に設立された当財団は、平成23年の公益財団法人への移行を機に事業数を3事業へ拡げてこれまで7年間運営を継続してきました。その間、当該地域を取り巻く社会・経済情勢は非常に速いスピードで変化を続けており、各々の時機に応じた情報提供や事業規模の見直しにより、多くの方々へ様々な貢献ができたのではと考えております。

今年度は、当財団にとって設立30周年を迎える節目の年度となります。事業計画として、公益法人関連法令を遵守しながら引続き3つの国際交流事業を継続実施していくとともに、30周年記念事業として、今後益々変容する社会へ財団活動が対応していく「礎」となる記念セミナーの開催を予定しております。記念事業の実施により、財団活動の社会的認知度を更に高め、より大きな社会貢献に繋がるように注力する所存です。

1. セミナー事業の実施

我が国を含むアジア・オセアニア諸国の政治、経済、文化、歴史、環境等に関する国際会議、シンポジウム、講演会等の開催を行う事業を実施します。特に我が国中堅・中小企業のアジアでのビジネス展開に資するような情報提供や提言を行うことを主眼として、中国、インド、インドネシア、ベトナム、タイ等の主要国や今後成長が期待されるアジア・オセアニア諸国の最新経済情勢、通商政策、進出成功事例、関心の高いテーマ等についてのセミナーを行います。今年度は4回の実施とし、そのうちの1回を、財団設立30周年記念事業の位置付けでの開催と致します。

2. 助成事業の実施 (助成金予算額：25百万円)

(1) 調査研究助成

我が国とアジア・オセアニア諸国・地域との間の相互理解の増進に寄与することを目的とし、アジア・オセアニア諸国・地域に関する人文・社会科学分野(社会、文化、歴史、政治、経済等)の調査・研究並びにこれ等の活動を行う者(共同研究プロジェクトを含む)に対する助成を行います。特に政府などの公的機関や一般企業からの支援を得にくい若手研究者(20代後半～30代前半)への助成に重点を置いています。

(2) 国際学術交流助成

我が国とアジア・オセアニア諸国・地域に関する人文・社会科学分野における国際学術交流を目的とした国際会議、シンポジウム、講演会等の開催や人材招聘・人材派遣、並びにこれ等の活動を行う者に対する助成を行います。

(3) 出版助成

アジア・オセアニア諸国・地域に関する人文・社会科学分野における調査・研究成果にかかる出版、もしくは出版に準ずるもの、並びにこれ等の啓発・広報活動を行う者に対する助成を行います。

3. 環境事業の実施 (助成金予算額：14百万円)

アジア・オセアニア諸国における自然環境の保護及び整備を目的とする支援事業。アジア・オセアニア諸国における水や緑をテーマとした自然環境の保護及び整備等のプロジェクト並びにこれ等の活動を行う者に対する助成を行います。

また、これまで環境事業の助成活動事例を紹介しつつ広く環境問題についての啓発・広報をテーマとしたシンポジウムをセミナー事業の領域で開催していましたが、今年度は30周年記念事業の位置付けで開催するセミナーの中にその趣旨を盛り込む内容とし、併せて過去の助成者をセミナーへ招集して助成者間の情報交換と交流を行ない、助成者の環境支援活動がより進化することを目指します。

以 上